



糖尿病通信

— 126 —

糖尿病と上手にお付き合いするために

新しい検査 フリースタイルリブレプロ

とても便利で使いやすい持続血糖測定器が、当院でも使えるようになりました。

1. 24時間持続血糖測定検査

これまでも5日から1週間、持続的に血糖を測定して記録する検査は行われてきました。夜間の低血糖や食後の思わぬ高血糖をしっかり記録して、診療の役に立ってきました。しかし、扱いが面倒で1日何回も自分で血糖値を測定し記録しなくてはならない、つけている間はシャワーしか使えないなど患者さんに負担がかかりましたし、病院の方でも使用するセンサーの管理をしっかり行う必要がありました。しかし、フリースタイルリブレプロという機種では、



身体に着けるのは500円玉ぐらいの小さなボタンだけ。この腕の外側に着けるのですが装着するときの痛みもほとんどありません。一度つけると入浴しても、スポーツで汗をかいてもはがれませんし、そのまま2

週間血糖の変化を記録してくれます。面倒な自己血糖測定も必要なく、自分で血糖を測れない方でも問題なく使えます。

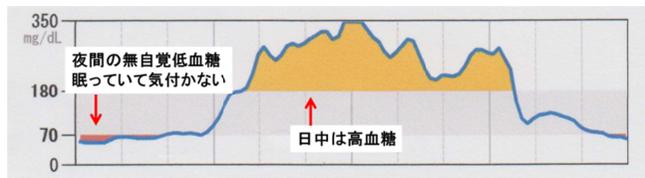
ボタンの中に測定結果が記録されているので、読み取り器を近づけるだけで血糖変動のグラフを見ることができます。

2. 利用の仕方

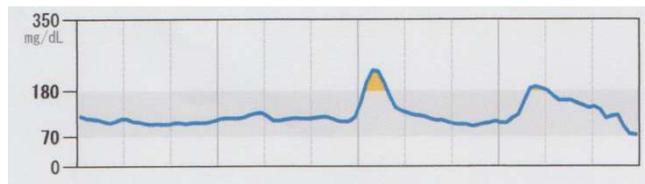
血糖のコントロールがなかなかうまくいかない場合、どこに問題があるのか知ることができれば改善の手掛かりがつかめます。2週間連続して記録できるので、仕事、旅行、外食、間食など、いろいろな状況を試してみることができます。また、特に1型糖尿病の患者さんやインスリン、SU薬を使っている方は夜間に血糖値が下がっていることがあり、しかも自覚がない場合がほとんどです。この方法なら眠っている間の、低血糖状態を確認することができます。食事の内容と血糖の関係を知りたいとき、薬の効果を確かめたいなど様々な目的に使えます。

3. 実際の例

①1型糖尿病の方の無自覚低血糖

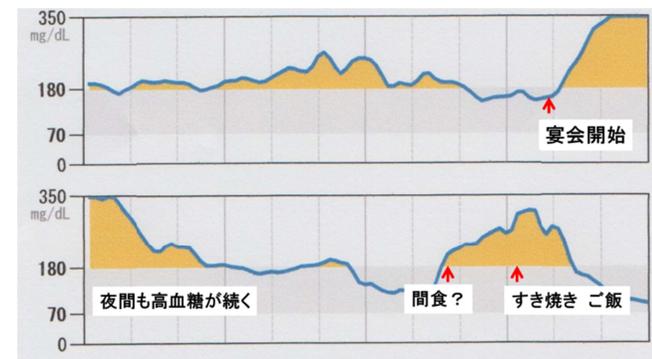


②軽い食後高血糖 HbA1c:5.6 1.5AG:25.1

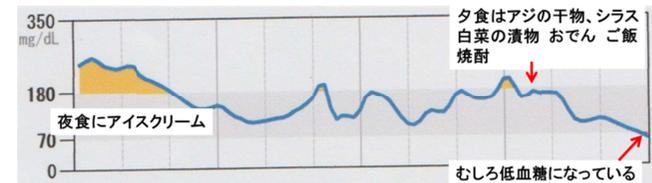


③2型糖尿病 (HbA1c7.4 インスリン使用)

a) 夜の間中続く高血糖 (遅くまでお好み焼きで宴会)

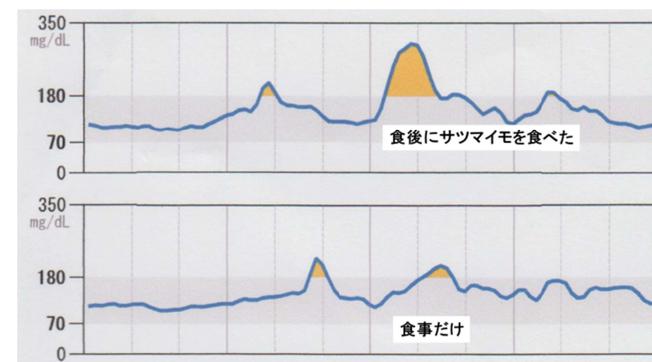


b) 同じ量のインスリンでも血糖が上がらない日



食事の内容で血糖値は大きく違いますね。

④2型糖尿病 (HbA1c:7.9 1.5AG:8.6 内服薬)



芋はご飯などと同じ炭水化物の仲間ですが、特にサツマイモは糖分が多く血糖が上がりやすいのでこのように血糖値が上昇してしまいました。

内科 柳沢 徳山